

巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」実施報告書

記入日: 令和7年3月 25 日

館名・団体名	横須賀市自然・人文博物館
部署・担当者氏名	内船 俊樹

1. 開催概要

開催期間

令和7年1月 11 日(土) ～ 令和7年2月 24 日(月・祝)

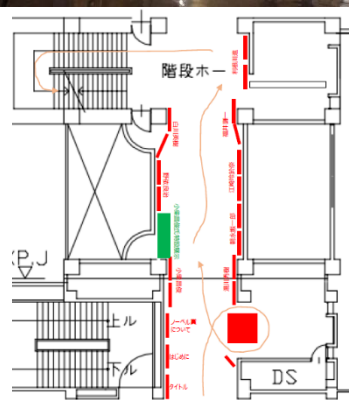
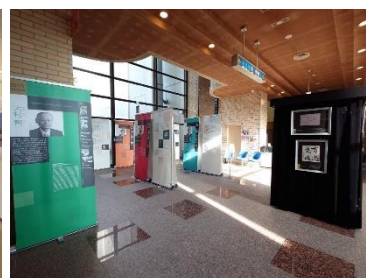
開催日数: 39 日(休館日を除いた日数をご記入ください)

展示会場広さ (展示会場平面図があれば、別途添付してください)

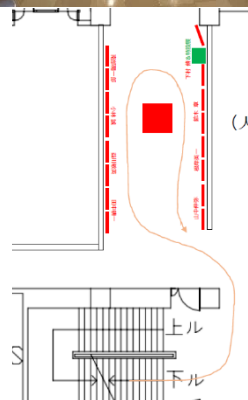
約 160 m²(3会場計: ①53 m², ②40 m², ③67 m² ※別添「展示会場平面図」参照)

開催の様子 (写真)

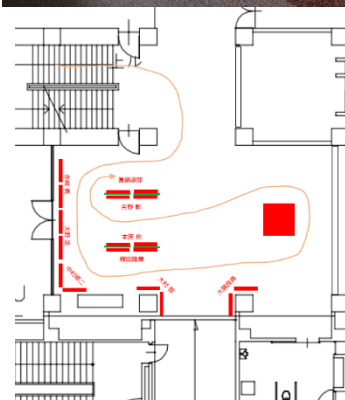
- ・開催にあたり、下写真のように館内3会場に分けて展示を行った。受賞者の配置については受賞年代の古いもの(①)から新しいもの(③)とした。



第①会場(2階渡り廊下)



第②会場(3階ギャラリー)



第③会場(1階ホール)

- ・建物の構造が複雑でかつ3つに会場を分けたことから、会場ごとに案内板を掲出した。なお、タイトルや「はじめに」などのパネルはメインエントランスから近い第①会場に設置した。



2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

	令和7年1月8日	展示物搬入
令和7年1月9日	～ 令和7年1月10日	設営(8人[延12人])
令和7年1月11日	～ 令和7年2月24日	開催
令和7年2月24日	～ 令和7年2月26日	撤去(4人[延8人])
令和7年2月27日		展示物搬出

内容および運営上の工夫があればご記入ください

- ・当博物館でのオリジナル展示《その1》として、横須賀市ゆかりの受賞者である小柴昌俊氏のパネルに隣接させて特設展示を設置した。なお、展示資料は当市市役所に展示されている資料を借用した。



市役所に展示されている資料



小柴氏のパネルと特設展示



小柴氏の特設展示

- ・当博物館のオリジナル展示《その2》として、当博物館とゆかりのある受賞者である下村 脩氏について、下村氏と交流のあった当博物館元館長の羽根田弥太氏についての館蔵資料から下村氏との交流がうかがえる資料によって特設展示を設置した。



下村氏のパネルと特設展示



下村氏関連館蔵資料の特設展示

- ・巡回展期間内に開催した主催イベント「みんなの理科フェスティバル」(令和7年1月25・26日)とタイアップさせること(「3. 広報について」を参照)により、子どもから大人までの参加を通して小中高生の理系キャリア教育貢献を目指す当イベントの延長線上にある



目標の一つとしての「ノーベル賞」、というつながりや雰囲気づくりを行うことができた。
展示物に対する来場者の反応はどうでしたか
・広報や新聞報道の効果により、巡回展を目的で来館された方が認められた。大人の方が興味をもって立ち寄った印象があった。 ・巡回展示パネルの情報量が多いので、来場者は一つ一つじっくりと見学している様子が見てとれた。 ・小柴氏のノーベル賞受賞から 20 年以上が経ち、ゆかりの地である横須賀市民の中にも、今回の巡回展(と特設展示)によって地域の著名人の存在を身近に感じたとのコメントをいただいた。 ・「みんなの理科フェスティバル」のアンケートにも「ノーベル賞」という単語が出てきたことから、来場者に企画の意図が伝わったと感じられた。

3. 広報について
広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)
・ポスターおよびチラシ(データ別添)の作成、掲示／配架依頼 →横須賀市内 60 の公共施設への掲示／配架 →同市内公立小中高校への掲示／配架、特に公立小学校へは全児童にチラシ配付 →同市内約 450 カ所の公設掲示板へのポスター掲示(画像別添) ・横須賀市報道発表「自然・人文博物館の理科イベントについて」(令和6年 12 月 19 日付) →巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」と「みんなの理科フェスティバル」の2件 ・横須賀市役所庁舎内の展示コーナーから小柴昌俊氏関連資料を借り受けた際の空きスペースに、同資料が博物館での巡回展にて展示される旨掲示(画像別添) ・当博物館公式 SNS(X, Instagram)での発信:5件

*この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただきます。

横須賀市自然・人文博物館で開催される、2つの理科イベント

横須賀市内の小中学校
「よこすかこども科学賞」
「よこすかこども発明展」
横須賀市内の高等学校
SSH 指定校ほか
企業・大学等研究機関
市民活動団体 など

第8回

2025
1/25 土
-26 日
9:30~17:00

みんなの

理科 フェスティバル



みんなの発表会

- 研究や活動の成果発表！ 小学生の発表
- 1/25 土 10:40 ~ 12:00
- 1/26 日 13:30 ~ 16:00

こどもから
おとなまでの
発表

ワークショップ

- 体験、実験ショー、クラフトなど
- 1/25 土 26 日 10:00 ~ 16:00

ポスター・展示

期間中いつでもみられます

- 1/25 土 26 日 9:30 ~ 17:00

会場

横須賀市自然・人文博物館 1階 講堂
横須賀市文化会館 3階 市民ギャラリー

2025
1/11 土
-2/24 月・振
9:00~17:00

国立科学博物館 巡回展

ノーベル賞を受賞した 日本の科学者

研究業績から幼少期のエピソードまで！
横須賀にゆかりのある小柴昌俊先生や
下村脩先生ほか 25人を紹介



会場

横須賀市自然・人文博物館
1階 ホール 2階 廊下 3階 ギャラリー

横須賀市自然・人文博物館

〒238-0016 横須賀市深田台 95

TEL | 046-824-3688

開館時間 | 午前9時～午後5時

休館日 | 月曜日（祝日の場合は翌日）

みんなの理科フェスティバル関係機関

横須賀市文化会館

（指定管理者 よこすか文化パートナーズ）

横須賀市建設部自然環境・河川課

横須賀市教育委員会教育指導課

神奈川県立横須賀高等学校



博物館 HP

入場無料

申込不要

詳細は博物館ホームページをご覧ください



横須賀市自然・人文博物館では、毎年冬に「みんなの理科フェスティバル」を開催！
所属や世代を超えた「交流の場」、小中学生の理科の先にある「理系キャリア教育の機会」
の提供を目的として、横須賀市内を中心とした様々な年齢層の団体や個人による科学的探
究活動（理科）の成果を一堂に会しています。

文化会館

みんなの発表会

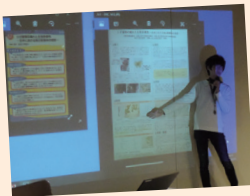
1/25 10:40 ~ 12:30

「よこすか子ども科学賞」、
「よこすか子ども発明展」の
出展児童・生徒の発表会



1/26 13:30 ~ 16:00

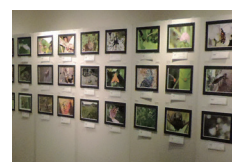
さまざまな出展者による研究
や活動の PR スピーチ



ポスター・展示 1/25・26 9:30 ~ 17:00

理科研究

- ・横須賀市内の小中学校
「よこすか子ども科学賞」
「よこすか子ども発明展」
- ・横須賀市内の高等学校
横須賀高校 SSH ほか
- ・企業や大学等研究機関 など



理科活動

- ・博物館イベント参加者の成果
- ・三浦半島昆虫研究会の写真
- ・横須賀高校美術 I 作品
- ・横須賀市役所 自然環境・河川課
など

ワークショップ 1/25・26 10:00 ~ 16:00 回数・所要時間は会場でお知らせ

高校生科学部による実験・ ワークショップ

横須賀高校
追浜高校
三浦初声高校



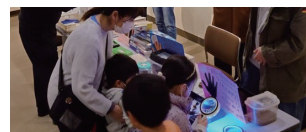
こども地震教室

三浦半島活断層調査会



標本と三昆虫研体験コーナー

三浦半島昆虫研究会



都立大いきもの園

いきもの！サークル東京
(東京都立大学
登録サークル)



旅するタネの模型をつくろう！

博物館研究会
(日本大学生物資源科学部準公認サークル)
数種類の種子散布方式について展示や
ワークショップを実施！



1/25 のみ

電子顕微鏡操作体験

JEOL 日本電子株式会社

走査電子顕微鏡を操作して、
ミクロの世界を
探検しよう！

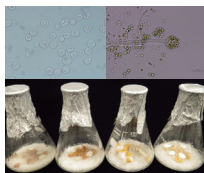


1/25 のみ

色々な菌類を使った、 化学反応をみてみよう！

関東学院大学 理工学部
教授 清水 由巳

酵母やきのこ、カビが作る酵素
のはたらきを調べてみよう。



1/26 のみ

科学の世界を 楽しもう！

麻布科学実験教室
室長 阿部昌浩



博物館

展示 9:00 ~ 17:00

2024 2025
12/21 ~ 1/26

自然トピックス展示
「ヘビ・蛇・巳年」

会場：博物館 1 階 展示室



当館所蔵の下村脩先生の
関連資料も公開！

2025
1/11 ~ 2/24

国立科学博物館 巡回展
「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」

会場：博物館 1 階 展示室



ワークショップ

1/25・26

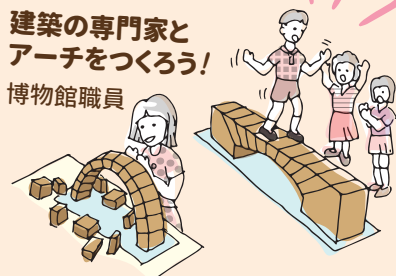
10:00 ~ 16:00

会場：博物館 1 階 講堂・科学教室

身近な植物の
おし花作品づくり
博物館ボランティア

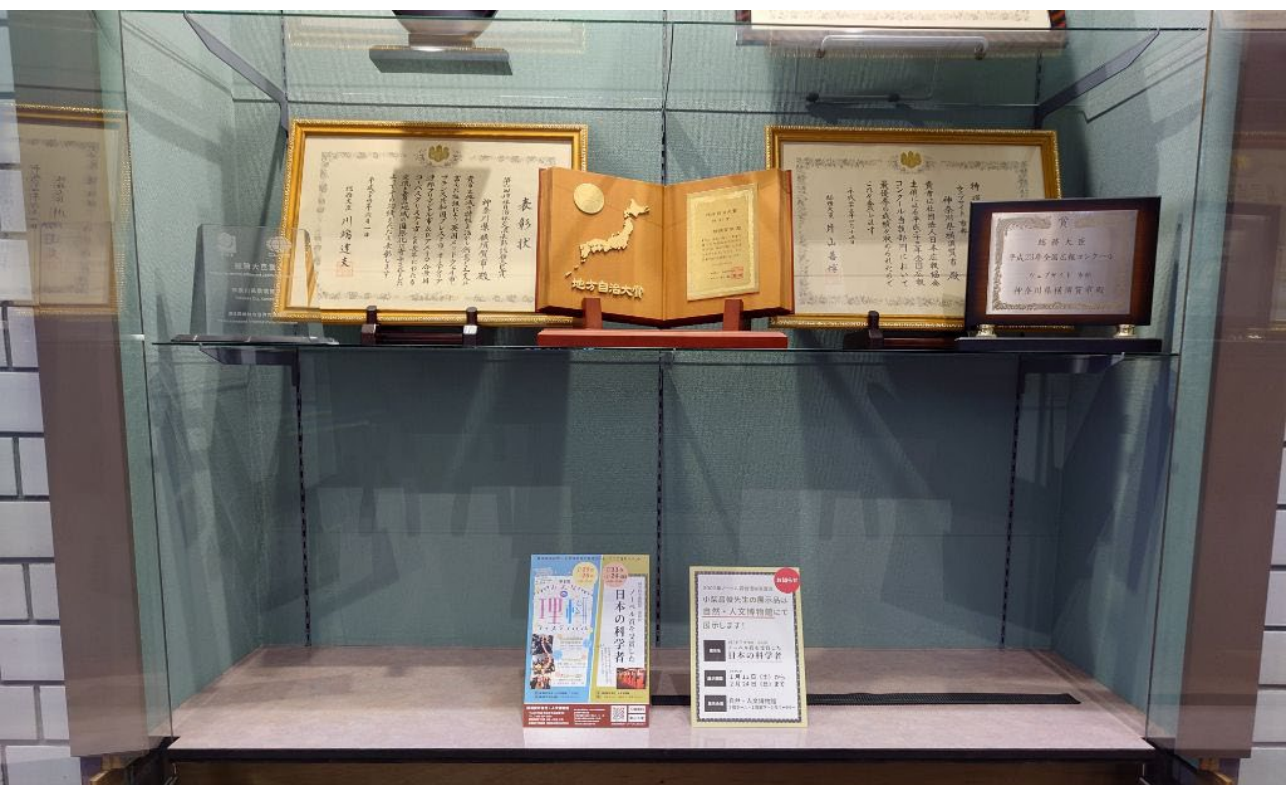


建築の専門家と
アーチをつくろう！
博物館職員





市内に設置された公設掲示板へのポスター掲示



横須賀市役所庁舎内展示コーナーにおける貸出資料の出展案内